平成24年度事業計画

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

1. 基本方針

昨今の畜産情勢は、生産コストに最も大きな割合を占める配合飼料価格が、世界的な需要の増加や原油高などの影響を受けて高止まっている一方で、消費の冷え込みによる畜産物価格の低迷が続いているなど、先行きに不透明さを増しています。また、平成23年3月の東日本大震災は、計画停電や燃料の供給停止、さらには放射性物質汚染の影響を受けた牛枝肉価格の下落や自給粗飼料の利用自粛など、畜産業界にさらに深刻な打撃をもたらしており、未だにその終息は見えない状況にあります。環太平洋パートナーシップ協定（TPP）の事前協議が開始されるなど、今後のわが国農畜産業の存亡にかかわる問題も大きな影を落としています。

このような状況の下、総合的な畜産サービスを実施する本会に対しては、安定的で継続可能な経営体の育成や支援をはじめ様々な役割が求められており、関係者から寄せられる期待はますます大きくなっています。また本会は、平成24年度より公益社団法人として再発足することになり、社会から求められる公益事業を効果的かつ効率的に行うとともに、生産者や関係団体等のニーズを的確に捉えた事業を積極的に実施する必要があります。

そのため平成24年度においては、畜産の抱える中長期的な課題や実態を十分に踏まえ、元気のある畜産の確立を進めるため、畜産農家や関係機関・団体と緊密に連携を図りながら、各般におよぶ国、県、中央団体等の補助事業や助成事業を実施するとともに、各種ニーズを踏まえて実施する自主事業に積極的に取り組むこととします。具体的には、地域と調和した安定的な畜産経営を継続するための支援をはじめとして、畜産物価格の変動の影響を緩和するための補てん、家畜や農場の衛生対策及び消費者ニーズである安全な畜産物提供への支援、畜産経営等の人材確保、家畜の生産性向上、畜産への理解醸成などの幅広い事業を実施します。

2. 事業の実施

【公益事業1】家畜及び畜産物の販売価格や生産コストの急激な変動等に対する支援に関する事業

(1) 肉用子牛の生産の安定に関する支援事業

肉用子牛生産安定等特別措置法（昭和63年法律第98号）に基づき、肉用牛肥育経営への子牛の安定供給を進め、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、当協会と補てん金の交付契約を締結した肉用牛繁殖経営者に対し、子牛の販売価格が国が定める基準価格を下回った場合に、自己資金、この事業のために事業参加者、群馬県、独立行政法人農畜産業振興機構が積み立てた基金を財源として、その差額を補てん金として交付します。

さらに、この制度を補完して経営基盤の安定を図るため、子牛の販売価格が独立行政法人農畜産業振興機構が子牛の市場取引価格をもとに算定した発動価格を下回った場合に、その差額の一部を、独立行政法人農畜産業振興機構の補助金を財源として、事業参加者に

支援金として補助します。

実施事業：肉用牛繁殖経営支援事業ほか1事業

(2) 肉用牛肥育経営の安定に関する支援事業

肉用牛肥育経営の再生産を保証し、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、肥育牛補てん金交付契約を締結した事業参加者に対し、肥育牛販売価格と独立行政法人農畜産業振興機構が調査して決定した肥育牛1頭当たり生産費との差額の一部を、自己資金、この事業のために事業参加者、群馬県、独立行政法人農畜産業振興機構が積み立てた基金を財源とし、補てん金として交付します。

実施事業：肉用牛肥育経営安定特別対策事業ほか2事業

(3) 養豚経営の安定に関する支援事業

養豚経営の再生産を保証し、国産豚肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、契約を締結した事業参加者に対し、豚枝肉販売価格が独立行政法人農畜産業振興機構が調査して決定した保証基準価格を下回った場合に、自己資金、この事業のために事業参加者、独立行政法人農畜産業振興機構が積み立てた基金を財源として、その差額の一部を補てん金として交付します。

実施事業：養豚経営安定対策事業ほか1事業

【公益事業2】畜産経営の安定と向上及び畜産に対する理解醸成に関する事業

(1) 地域の畜産経営への支援指導に関する事業

多様化する社会情勢に対応できる高い経営技術、生産技術を持った畜産経営を確立することでその経営が健全に運営され、畜産物の生産が維持、拡大されることを目的に、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や経営分析による指導、個人・法人等の多様なニーズに対応した経営指導、既往負債の長期、低利な資金への借り換え計画作成とその計画達成のための指導を、自己資金、群馬県及び地方競馬全国協会の補助金を財源として実施します。

実施事業：地域畜産支援指導等体制強化事業ほか2事業

(2) 畜産及び畜産物への理解醸成に関する事業

親子牧場宿泊体験や畜産物を使用した調理教室の開催、イベントにおける鶏卵の栄養知識に関する啓発資料の作成・配布及び鶏卵の無償配布、畜産堆肥の有機質肥料としての有用性に関する啓発資料の作成・配布及び堆肥の無償配布などを通じて、一般消費者への畜産への理解醸成のための活動を行うほか、馬事の振興等の畜産を振興するための総合的な活動を、自己資金、群馬県及び地方競馬全国協会の補助金を財源として実施します。

実施事業：地域畜産理解増進事業ほか3事業

【公益事業3】家畜の防疫、農場の生産衛生の推進及び畜産物の安全性確保に関する事業

(1) 家畜及び畜産物の安全性確保に関する事業

畜産農場で24ヶ月令以上の牛が死亡した場合に、法律で定められている伝達性牛海綿状脳症（BSE）の検査を確実に実施して、安全な牛肉の生産体制を確立することを目的に、死亡した牛の収集、輸送、検査及び処理に必要な費用の一部を、自己資金及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助金を財源として、対象家畜生産者に補助します。

また、食肉処理場において伝達性牛海綿状脳症の原因物質を含む可能性のある特定危険部位の確実な除去を目的とする事業の適正な執行が図られて、消費者が安全な畜産物を安定的に入手可能となることを目的に、食肉処理事業者に対し適正な処理頭数に応じて促進費を交付する事業における確認作業および実績とりまとめを、自己資金及び社団法人日本畜産副産物協会の受託金を財源として実施します。

実施事業：死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業ほか1事業

（2）家畜の悪性疾病による損失対策に関する事業

口蹄疫、豚コレラ、その他日本に侵入していない悪性の家畜伝染病など、事業で指定する疾病が発生した場合に、飼養する乳牛、肉牛、豚の淘汰に伴う損失を補償して生産の継続を図ることを目的に、事業参加者が互助補償する全国的な事業の内容の周知、参加の呼びかけ、参加手続等を、自己資金及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助金を財源として実施します。

実施事業：家畜防疫互助基金造成等支援事業

（3）農場の生産衛生の強化に関する事業

死亡や発育の遅延等により生産を阻害する家畜の疾病のうち、特に清浄化が難しく伝播力が強い個人経営の取り組みだけでは十分な効果が得られにくい豚オーエスキー病、牛伝染性鼻気管炎等の発生・流行を防止して畜産物の生産の安定を図ることを目的に、当該疾病の予防接種、抗体検査等、生産衛生の強化に必要な費用の一部を事業参加者に補助するとともに、事業参加者、獣医師、関係団体、行政等からなる対策協議会の開催、清浄化推進データの蓄積及び広報等を、自己資金、群馬県及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助金、群馬県からの受託金を財源として実施します。

実施事業：家畜生産農場清浄化支援対策事業ほか5事業

【収益事業1】家畜の登録を行う団体から業務の一部を委託等を受けて実施する事業

乳牛（社団法人日本ホルスタイン協会）、肉牛（社団法人全国和牛登録協会）、豚（一般社団法人日本養豚協会）、山羊（社団法人畜産技術協会）の血統登録を行う団体から業務の一部を委託されて、畜種ごとに定められた登録規程等に基づき、登録申し込みのあった家畜の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行収受、登録証の送付等の事務を行う。

実施事業：家畜登録事業ほか1事業

【収益事業2】畜産生産者または畜産生産者等から構成される団体から事務の委託等を受

けて実施する事業

(1) 畜産生産者の事務受託に関する事業

畜産生産者が補助事業等を実施するのに必要な、実施計画承認申請、補助金交付申請、補助事業完了報告等の書類の作成、事業に関連する証拠書類の収集等の一連の事務を委託されて実施します。

実施事業：養豚経営安定推進事務受託事業

(2) 畜産団体の事務受託に関する事業

畜産生産者等を構成員とする団体から団体の事務を委託されて実施します。

受託団体：群馬県乳牛改良協会ほか8団体

実施事業：団体事務受託事業

【その他事業】畜産業の振興を図る事業

(1) 家畜の能力向上の促進に関する事業

家畜の能力向上を促進して畜産物の生産の維持・拡大を図ることを目的に、家畜共進会の開催及び地域における家畜共進会の開催支援、能力の高い種畜の導入に対する補助、能力向上に必要な家畜の体型や産肉能力データの収集等の広範な事業を、自己資金、群馬県及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施します。

実施事業：生産振興対策事業（乳牛等改良促進）ほか11事業

(2) 家畜の衛生管理の強化に関する事業

疾病の清浄化及び予防による畜産物の生産の安定を図ることを目的として、当協会によるワクチンの購入及び当協会指定獣医師による接種の推進、予防注射頭数の増加のための普及啓発活動、家畜衛生関係事業の目的の早期達成を図るために必要なデータベースの作成及び維持管理、馬の飼養者等への衛生管理に関する実態調査を、自己資金、群馬県及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施します。

実施事業：予防注射推進強化対策事業ほか3事業

(3) 畜産経営の休日確保と労力負担の軽減に関する事業

酪農家が休日を確保しやすくなることにより酪農の周年拘束性が軽減され、その結果酪農経営の継続、継承が容易に行われる環境が整備され、牛乳生産が維持されることを目的に、酪農家を構成員とする酪農ヘルパー利用組合が雇用等により確保している酪農ヘルパー要員の確保・育成に必要な費用の一部補助、酪農従事者が病気、けが等により就業困難となってヘルパー利用が増加した場合の負担額の軽減のための互助基金の造成とその活用、ヘルパーの活動によって発生した財物の破損等を賠償する保険への加入促進と保険料の一部補助等の事業を、自己資金、生産者の積立に加えて群馬県及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助により造成した基金、群馬県及び独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金、畜産団体からの受託金を財源として実施します

実施事業：酪農ヘルパー事業円滑化対策事業ほか3事業

(4) 畜産経営の支援や調査に関する事業

畜産経営が健全に運営されて家畜や畜産物の生産が維持、拡大されることを目的に、新規に参入した者の経営の改善・向上のための経営調査や支援協議会による支援、畜産経営者の経営実績の収集や経営指導活動の成果を把握するための調査、優れた畜産経営者や地域の畜産振興に貢献している団体等の調査とその内容の普及、事業により貸付けた機械・施設の確認と管理状況の調査および技術指導、優れた牧場として認証を受けている県内家畜育成牧場等に対する現地確認や調査指導、畜産経営の情報公開に対する支援、はちみつの品質向上のためのみつ源用種子等の購入及びはちみつの薬剤残留検査に必要な費用の一部補助等を、自己資金、独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金、群馬県からの補助金、畜産団体からの受託金等を財源として実施します。

実施事業：畜産経営情報公開支援事業ほか6事業

(5) 畜産経営者等の指導に関する事業

畜産経営体が健全に運営されて畜産物の生産が維持、拡大されることを目的に、資金借入を希望する畜産経営体の経営ビジョンや経営計画の作成、生産物の品質向上、生産情報を管理・分析するための指導等を、自己資金、畜産団体等の委託金を財源として実施する。

実施事業：公庫資金活用推進支援事業ほか1事業

(6) その他の事業

県内の家畜飼養の特徴や家畜改良進度及び飼養頭羽数等の実態についての調査、鶏卵の需給バランスを適正に保つために必要な採卵鶏飼養者の成鶏飼養状況や鶏卵生産状況等に関する調査、はちみつの生産状況、県外転飼状況、花粉交配の状況、安全性確保の状況等についての調査を、自己資金、群馬県からの補助金及び受託金、畜産団体からの受託金を財源として実施します。

実施事業：鶏卵鶏肉出荷予測事業（鶏卵）ほか2事業